

お知らせ

水泳について

健康診断が実施できないこと、飛沫感染のリスクが考えられること等から、今年度、市内全校、水泳指導は実施しません。夏休み中のプール開放もありません。

なお、プールの保守のためにプール掃除を行う必要があります。こちらについては、8月頃に職員で行う予定です。

学力調査について

毎年6年生を対象に実施している全国学力・学習状況調査は中止となりました。問題冊子は、校内で活用することになります。

4・5・6年生を対象に実施している県学力・学習状況調査は、6月中に実施する予定です。

後日、結果を学校経由で保護者にお渡しします。



健康診断について

児童の健康診断は6月30日までに実施することとされていますが、今年度については、年度末までに、可能な限り速やかに行うことになっています。学校再開後に校医の先生方と日程調整を行います。多くは2学期の実施になると思われます。

お子さんの健康面で心配なことがありましたら、早めに専門医の受診をお勧めします。

布製マスクをお届けします



文部科学省より、布製マスクが4月30日に学校へ郵送されてきました。5月11日から15日の期間に担任がお渡しする学習プリント袋に1枚を同封します。

この布マスクは、1日1回の洗濯により、1か月程度の利用が可能とのことです。洗い方について、経済産業省がYouTubeに掲載している「布マスクをご利用のみなさまへ」でご確認ください。

目視等で確認していますが、不良品等、お気づきの点がありましたら、学校へご連絡ください。教職員用の物と交換させていただきます。また、学校等で使用する場合、記名を忘れずにお願いします。

今後も、様々な変更等が生じることが予想されます。情報提供を心掛けてまいります。不明な点等がありましたら、学校までお問い合わせください。



学校再開にあたっての配慮事項

文部科学省のホームページに、学校を再開するにあたっての配慮事項等が示されています。その中のいくつかについて概要を紹介します。学校では共通理解を徹底し、感染防止に努めてまいります。
(4月15日時点の「教育活動再開に関するQ&A」より。内容は、順次、更新されます。)

Q:手指のアルコール消毒は必ず行わないといけないのでしょうか。

A:基本的には、流水と石鹸で洗います。流水で手洗いができない場合には、アルコールを含んだ消毒液を使用することが考えられます。

Q:換気はどのようにすればいいのでしょうか。

A:休み時間に2方向のそれぞれの1つ以上の窓を広く開けて行うようにします。授業中も2方向の窓をそれぞれ1つ以上開けておくことが望ましいです。

Q:消毒はどのように行えばよいですか。

A:教室やトイレなど、特に多くの児童が手を触れる箇所(ドアノブ、手すり、スイッチなど)は、1日に1回以上消毒液を使用して清掃を行います。

Q:校内で共用する用具等の使用についてはどのようにしたらいいのでしょうか。

A:共用を避けるのが難しい場合は、使用後手洗いをするように指導します。

Q:どのような場面でマスクをすればいいのでしょうか。

A:飛沫がかからないような十分な距離があり、換気を適切に行っている場合、必ずしも着用を必要としません。登校時も、向かい合わせにならず、十分な距離を保っていれば必要ありません。少人数の学級では、座席を離して配置できれば必要としません。体育では、空気の流れがあり、十分な距離が取れば不要です。

Q:学校行事では、どのような配慮が考えられますか。

A:学習発表会では、小グループやパートごとの練習を基本とし、全員で集まった練習は、リハーサルのみとします。健康診断について、保健室への入退室は小グループごとにするなど、待ち時間が多くならないようにします。バス移動に際しては、車内の換気に留意し、マスクを着用し、余裕をもって座れるようにします。大掃除については、日頃の清掃指導を徹底し、回数等を精選します。

